



# えぞふくろう

株式会社 残間金属工業 ニュースレター 第10号 平成28年11月4日発行



## 季節を感じる

(常務取締役 残間和義)



健康診断でメタボ予備軍と診断されて以来、歩くことを心がけています。  
私の住んでいる武佐周辺は“武佐の森公園”や“春採湖”と景色の良い場所がたくさんあります。  
又、歩くことで普段車で通るだけでは気づかない、住宅の庭の花・家庭菜園の出来具合など多くの発見をすることができます。  
特に、春採湖は四季によって色々な景色を見せてくれます。  
天気の良い風の無い日には、湖面に周囲の建物や森林が映り、霧がかかると魔法の国に入ったような幻想的な景色が楽しめます。  
心身の健康の為にも、休日にはウォーキングをしてみてもはどうでしょうか。  
新しい出会いがあるかもしれません。



## インターンシップ

9月中旬から下旬にかけて市内2校から  
高校生3名がインターンシップで当社に職場体験に  
やってきました。

少し緊張した面持ちで場内を見て回り、製品の大きさや設備の多さに  
驚いている姿に初々しさを感じました。  
仕事の一部を指導をし、疑問点があれば「どうすればいいですか？」や  
作業が終われば「次は何をしますか？」など質問してくる一生懸命な姿が  
印象的でした。

これからも前向きさを発揮して、たくさんのことに  
チャレンジしてほしいなと思っています。

(鉄骨工場次長 原大樹)

建方最中の現場を見学



～インターンシップ後のアンケートから～  
Q. 金属加工、鉄骨加工の様子をみた感想は？  
A. 天井から吊り下がっているクレーンをみて  
クレーンを使わないと持てないほどの大きな物を  
溶接する技術と集中力がすごい。

Q. 実際にやった作業とその感想は？  
A. ガス切りも溶接をやってみて、最初は出てくる火花が  
怖かったけど、慣れるととても楽しく感じられた。  
A. 鉄の板を鉄骨にボルトで固定したが  
固定する板がとても重かった。

Q. 工場で作業してみてイメージが変わった？  
A. 工場の人たちが楽しそうに仕事をしていて  
自分も楽しく仕事がしたいと思いました。  
A. 仕事仲間同士の会話が思っていたより多くて  
少し驚いた。

溶接を体験 →



↑  
溶接を体験

孔明けを体験 →



↑  
鉄板を鉄骨に  
ボルトで固定 →





## 夏風物詩

# 全国溶接技術競技会

私は東部消防組合釧路消防団第5分団に所属しています。  
通称セキリ太地区を担当する消防団です。  
毎年、八幡神社様から7月末のお祭りの御神輿の担ぎ手の依頼が消防団に来ます。  
消防団員も高齢化が進み(自分が最高齢)なかなか担ぎ手が集まりません。  
そこで今年は我が社の若い力を借りる事にしました。  
鉄骨工場の大澤君に第3工場の中村さんとそのお友達、今春入社の下山君、畑山君に参加してもらいました。  
朝はどしゃ降りの雨、途中も雨にあたるというあいにくの天気でしたが、最後まで皆元気に担いでくれました。  
大変ありがとうございました。  
若者たちよ、来年もよろしく!

(運輸車両課長 越智哲司)

今年の夏は釧路町八幡神社のお祭りに参加させていただきました。  
天気は不安定で心配しましたが結局お祭りの雰囲気と周りの人たちに当てられて大いに楽しんでしまいました。  
来年も是非参加したいです。

(第3工場 中村光保)



10月8・9日に函館で行われた全国溶接技術競技会に出場してきました。  
北海道からは開催地枠で4人出られることになっており僕は北北海道代表として全国の技術者達の集まる函館に行ってきました。  
全国大会は公開練習がなく、前日に練習が出来ない状態で本番に臨まないといけなのです。  
会社ではそれなりに練習してきたのですが納得のいく作品が出来ずとても悔しかったです。  
他の選手の作品は自分とのレベルの差を痛感するものばかりでした。  
ですが、この経験はこれから多くのことに役立つと僕は思います。

(鉄骨工場 大澤凌)



## ☆ 告知 ☆

先日行われた技能フェスティバルで人気だったアルミ板ガム鉄砲製作が11月13日にまなぼとで開催される“まなトピア2016”で体験できます!!

お子さん、お孫さんと是非会場へ足を運んでみて下さい!!

## 技能フェスティバル



10月16日(日)釧路職業訓練センターにおいて技能フェスティバルが開催されました。  
当社も所属する釧路鉄工協会青年部も出展し小中学生を対象にアルミ板で作成したキットを組立ててガム鉄砲を作る体験コーナーを催しました。  
当日は当社従業員家族も何組か参加していたというほど

毎回盛況のこのキット組立コーナーです。  
紙ではなくアルミ板を組立てるという体験は子ども達にとっても貴重な経験になるのではと思います。

## 編集後記

えぞぶくろう第10号、最後まで読んでいただきありがとうございます。  
いかがだったでしょうか。  
ようやく当誌も10号まで発行することができました。  
第1号から編集に携わり、誌面作成から印刷も担当してきました。  
この度、第1子出産の為、産休・育休をいただくことになり1年程度担当を離れることとなります。  
周囲には色々迷惑をかけることとなりますが、無事出産して元気に復帰してきたいとおもいます。  
引き続き当社及び当誌のご愛顧をよろしくお願い致します。  
(営業部 小林育美)



発行



株式会社 残間金属工業

北海道釧路郡釧路町国営5-12-1  
TEL 0154-36-1961 FAX 0154-36-5321  
Email [zanma@zanma.co.jp](mailto:zanma@zanma.co.jp)  
<http://www.zanma.co.jp>